



2023年1月号

独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社 淀川本部 発行

水レター「びわ湖・よど川」

- | | |
|---------------------------|-----|
| 1. 新年の支社長挨拶 | 1 p |
| 2. 「『琵琶湖の水』へのメッセージ発表会」を共催 | 1 p |
| 3. 関西管内の水源状況 | 2 p |
| 4. 川上ダム建設工事の進捗状況 | 3 p |
| 5. 水資源機構技術研究発表会（結果報告） | 4 p |
| 6. 水資源機構業務推進発表会（結果報告） | 4 p |
| 7. インフラメンテナンス大賞で優秀賞を受賞 | 5 p |
| 8. 正蓮寺川利水施設管理状況報告会を開催 | 5 p |
| 9. 関西管内の主な出来事 | 6 p |
| 10. 関西・吉野川支社淀川本部の異動情報 | 6 p |
| 11. イベント情報 | 6 p |

水資源機構関西管内に
おける情報を中心に
水レター「びわ湖・よど川」
としてお届けします！

水資源機構は創立60年
を迎えました

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

1. 新年の支社長挨拶

独立行政法人水資源機構

関西・吉野川支社長 塚原 隆夫



令和5年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、水資源機構関西・吉野川支社淀川本部では、淀川水系の水需要に対処するため、高山ダム、一庫ダム、日吉ダム、琵琶湖開発事業など11事業を完成させ管理を行っています。

前身の水資源開発公団の設立から60周年、布目ダム及び琵琶湖開発施設の管理開始から30周年を迎えた昨年に続き、今年も一庫ダムが管理開始40周年を迎える節目の年となります。これらの周年行事の一環として、1月28日に、国土交通省近畿地方整備局と共催で、『「琵琶湖の水」へのメッセージ発表会』を開催しました。

淀川本部管内事業のうち、試験湛水を行っている川上ダムでは、昨年末に水源地域ビジョンが策定され、ダム湖名も「あおやま川上湖」に決まりました。いよいよ新年度からの管理移行を予定しております。丹生事業については、昨年8月の記録的な豪雨による出水がありましたが、関係機関と連携して災害復旧を行いつつ、引き続き中止に伴う追加的事業を地域の方々や関係機関と共に進めてまいります。

近年、記録的な降雨や異常渇水が全国各地で発生しています。昨年は、管内では大きな出水はありませんでしたが、渇水については、一庫ダムの猪名川流域にて3年連続の取水制限が行われております。

水資源機構では、先進的な降雨予測システムであるアンサンブル降雨予測等の新技術を導入し、一層、適切な施設の維持管理・操作、運用改善、改良を行い、より安定的な用水供給と洪水被害の防止・軽減に努めています。さらにはカーボニュートラルに取り組み、業務全般を対象としてICTを活用、DX推進による効率化、蓄積してきた技術を広く社会に還元し、不可欠な社会基盤であるダム・用水路等の施設管理を行っています。

管内事業においても、新技術の導入を積極的に行うと共に、これまで培ってきた管理技術を存分に活かし、淀川水系の安定的な用水供給と被害の防止・軽減に努めてまいります。

それらを通じて、大阪・関西万博を2025年に控える近畿地方の更なる発展と安全な暮らしを守るという使命を引き続き果たしてまいります。

本年も水資源機構事業にご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 「『琵琶湖の水』へのメッセージ発表会」を共催

◆令和5年1月28日（土）、滋賀県立琵琶湖博物館ホールで、琵琶湖開発施設管理開始および瀬田川洗堰操作規則制定30周年を記念した「『琵琶湖の水』へのメッセージ発表会」を国土交通省近畿地方整備局と共催しました。

◆「琵琶湖の水」の関係者である滋賀県知事、京都府知事、大阪府知事、兵庫県知事、大阪広域水道企業団企業長よりメッセージをいただきました。

◆パネルディスカッションでは、プロデューサー、ジャーナリスト、ミュージシャンの川本勇様のコーディネートのもと、滋賀県土木交通部長の伊吹信人様、大阪広域水道企業団副企業長の松本竜三様、滋賀県立琵琶湖博物館副館長の亀田佳代子様、2022年度ミス日本水の天使の横山莉奈様、国土交通省近畿地方整備局河川部長の小島優様がパネリストとして、応募されたメッセージの中から一部をご紹介いただき、それぞれの立場からのご感想を述べられ、ディスカッションが行われました。会場102名、オンライン370名、総勢472名の方が参加され、盛況のうちに終了しました。

◆応募いただいた「琵琶湖の水」に対する様々な感謝のメッセージを通じて、琵琶湖開発事業により、琵琶湖沿岸や淀川の洪水防止による流域の安全をもたらされていることや京阪神地域への水の安定供給が関西地域の社会経済活動の基盤となっていること、また、琵琶湖の生物多様性や自然環境についても再認識することができ、琵琶湖が存在することのありがたさを改めて実感することができました。

◆また、参加者の方に琵琶湖開発事業に対するご理解を深めていただける機会にもなったと考えています。

◆参加者の皆様、メッセージを応募いただきました皆様、誠にありがとうございました。



パネルディスカッションの様子

3. 関西管内の水源地状況

- 全7ダムの貯水量(利水分)は、2ダムが平年比と同程度で5ダムが平年よりも少ない状況です。11月28日より自主節水中の一庫ダムでは平年の7割程度、日吉ダムでは平年の4割程度の状況です。
- 琵琶湖の水位は、平年よりも15cm低い状況です。

流域・水源の雨量・貯水量・ダムからの補給量一覧表

2023年1月31日 6時00現在

ダム名	水位(※2)		貯水量(※1.2)				流量(※2)		補給量(過去3ヶ月:11月～1月)(※3,4,6)					雨量(過去3ヶ月:11月～1月)(※5,6)					
	貯水位 (標高m)	貯水量 (万m3)	貯水率 (%)	平年 貯水量 (万m3)	平年 貯水率 (%)	貯水量 平年比率 (%)	ダム流入 量 (m3/s)	ダム放流 量 (m3/s)	当日9時の 補給量 (m3/s)	累計補給 量(過去3ヶ月) (万m3)	平年ダム 累計補給 量(過去3ヶ月) (万m3)	補給量平 年比率 (%)	R5.1月 補給量(1 日～30日) (万m3)	平年1月 月間補給 量 (万m3)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	R5.1月 降水量(1 日～30日) (mm)	平年1月 月間雨量 (mm)
高山ダム	124.18	2,543	51.7	3,765	76.5	67.6	4.33	5.31	1.0	473	384	123.2	300	119	121	188	64.4	29	56
青蓮寺ダム	273.77	1,615	84.6	1,588	83.2	101.7	0.82	1.07	0.3	104	125	83.2	43	40	130	182	71.5	39	56
室生ダム	292.10	1,020	76.7	1,061	79.8	96.1	1.00	1.00	0.0	7	57	12.3	2	18	158	197	80.4	58	59
布目ダム	278.62	859	67.7	1,022	80.5	84.1	0.88	1.20	0.3	142	131	108.4	87	52	143	333	43.0	38	55
比奈知ダム	291.69	922	60.3	1,357	88.7	68.0	0.74	0.85	0.1	193	34	567.6	23	18	120	171	70.2	36	52
一庫ダム	130.63	990	36.9	1,433	53.4	69.1	1.12	1.61	0.5	416	224	185.7	116	76	138	169	81.5	38	45
日吉ダム	175.53	1,191	33.1	3,119	86.6	38.2	4.62	3.96	0.0	958	443	216.3	151	89	130	165	78.8	28	47

湖沼名	水位(※2)		雨量(過去3ヶ月:11月~1月)(※5,6)					
	(B.S.L.)	平年 水位 (m)	平年値との 差 (m)	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	R5.1月 降水量(1 日~30日) (mm)	平年1月 月間雨量 (mm)
琵琶湖	-0.35	-0.20	-0.15	328	346	94.7	104	122

※1 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

※2 貯水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日9時のデータです。琵琶湖水位は当日6時の値です。

※3 補給量は当日0時までのダム放流量と流入量の差を累計した値です。

※4 当日9時の補給量は瞬時値として当日9時における放流量と流入量との差で表しております。

※5 雨量は当日0時までの累計値です。

※6 補給量、雨量(琵琶湖除く)の平年累計値は平成11年4月以降(79ダム管理開始)からのデータを使用しております。

流域名	雨量(過去3ヶ月:11月~1月)(※7,8,9)				
	累計雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月) (%)	R5.1月 降水量(1 日~30日) (mm)	平年1月 月間雨量 (mm)
枚方上流域	234	243	96.3	70	77
桂川流域	190	214	88.8	57	66
宇治川流域	166	181	91.7	39	52
木津川流域	132	166	79.5	32	49
猪名川流域(※9)	170	164	103.7	36	45

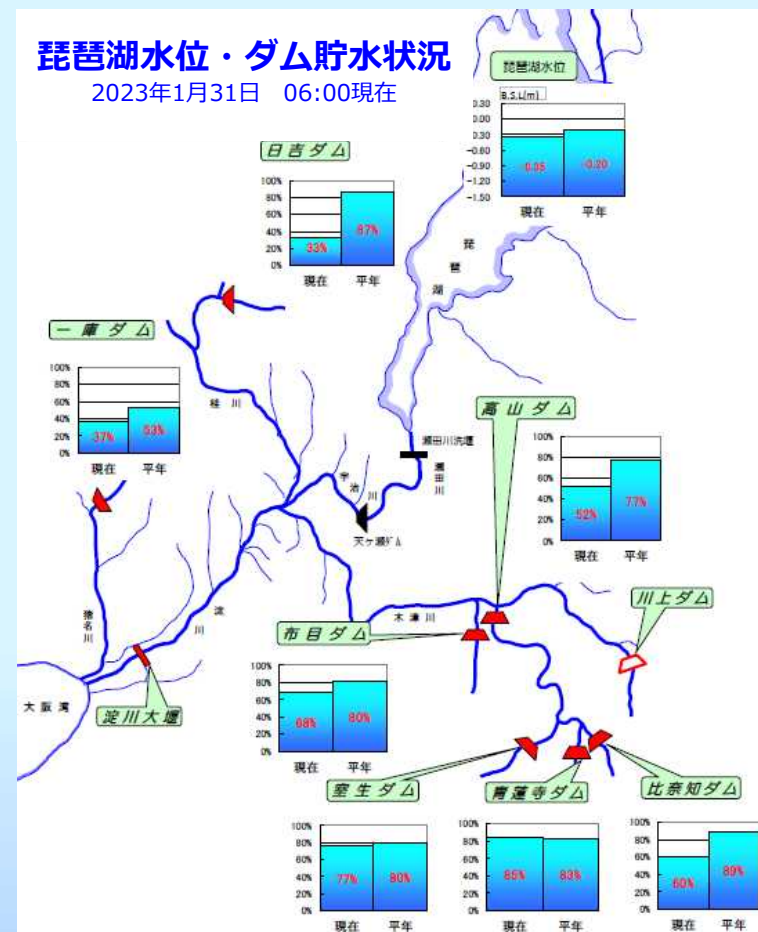
※7 暫定値であり数値は変動する場合があります

※8 雨量の平年累計値は平成6年からのデータを使用しております。(24年間)

※9 猪名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

琵琶湖水位・ダム貯水状況

2023年1月31日 06:00現在



□: 平年との比較

関連
web
情報

◆淀川水系 琵琶湖水位及び
7ダム貯水状況

(※水資源機構 淀川本部HPより)



◆関西管内の水源地情報

(※水資源機構 淀川本部HPより)



◆向こう3ヶ月の天候の
見通し(2月~4月)

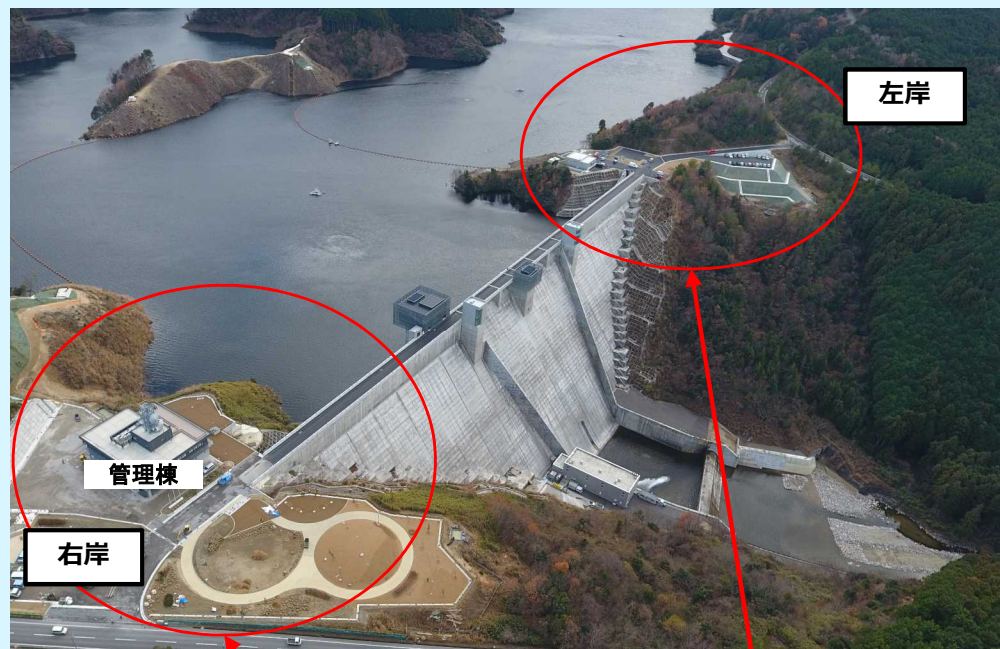
(※気象庁HPより)



4. 川上ダム建設工事の進捗状況

◆川上ダム建設工事について、昨年12月末時点の進捗状況をご紹介します。

◆令和4年度の事業完了に向けて、ダム周辺整備工事、堤体建屋等新築工事などを進めています。



ダム周辺整備工事の状況

令和5年1月12日より、ダム堤頂及び左右岩の天端広場を一般開放しました。
一般開放に併せて、川上ダム管理所でのダムカードの配布を再開しています。

ダム湖名の決定

令和4年12月6日、川上ダムのダム湖名は、一般応募625件の中から「あおやま川上湖」に決定しました。



伊賀市岡本市長（中央）によるダム湖名の発表状況
（令和4年12月6日）

【選定理由】

- ・「青山」及び「川上」という地名を残してほしいとの地域の強い思いを反映。
- ・「青山」をひらがなとすることで柔らかさを持たせ、より一層親しみと愛着が湧く。

川上ダム水源地域ビジョンの策定

令和4年11月30日、川上ダム水源地域ビジョンは、川上ダム水源地域ビジョン策定委員会にて策定されました。

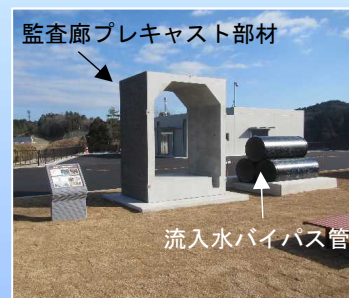


川上ダム水源地域ビジョン策定委員会の開催状況
（令和4年11月30日）

【基本目標】

- ・安心して幸せに暮らし、心の豊かさが実感できる水源地域
- ・美しく、自然豊かで、歴史文化が香る水源地域
- ・人々が行き交い、賑わいのある水源地域

水源地域ビジョンとは、
ダムを活かした水源地域の自立的、持続的な活性化のために、水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定する水源地域活性化のための行動計画



川上ダムの活用技術の展示
（堤体左岸）



環境保全の取組啓発看板
（堤体左岸）



湖名碑設置予定箇所
（堤体左岸）

5. 水資源機構技術研究発表会（結果報告）

◆令和4年12月6日（火）機構本社において、「令和4年度水資源機構技術研究発表会」が開催されました。本発表会は当機構の職員が管理及び建設業務に関する技術的創意工夫、改良等の研究、新技術の研究・開発等について発表し、技術力の向上・技術の継承を目的としています。

◆本発表会には、全国から推薦された19題の論文が発表され、理事長賞3題、特別賞2題が選出されました。淀川本部管内からは、9月のブロック発表会で優秀賞を受賞した5題の発表を行い、うち1題が特別賞を受賞しました。

淀川本部管内からの発表論文

表彰区分	論文名	発表者
	名張川3ダムによるフラッシュ放流の取組みと漁業協同組合の評価	木津川ダム総合管理所 樋口 瑛帝
	新粗石コンクリート工法による水叩き部の施工について	川上ダム建設所 山下 祥平
特別賞	布目ダム管理CIMの活用報告	木津川ダム総合管理所 合屋 祐国
	川上ダムにおける管理の効率化に向けたC I Mの構築について	川上ダム建設所 北爪 皓
	一庫ダムにおける3年連続の渇水対応と新たな取組み ～自主節水に係る利水団体との覚書締結～	一庫ダム管理所 馬場 貴裕



合屋さん

理事長と受賞者の記念撮影



表彰論文は、以下のリンク先及びQRコードからご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/gijyutu/kenkyuhappyou/index.html>

6. 水資源機構業務推進発表会（結果報告）

◆令和4年12月7日（水）機構本社において、「業務推進発表会」が開催されました。本発表会は当機構の職員が業務改善に関する取組や創意工夫した取組について発表し、合理的・効率的な業務運営の推進に寄与することを目的としています。

◆本発表会には、各管内から合計15論文が発表され、理事長賞3題、業務改善部門特別賞1題が選定されました。淀川本部管内からは、以下のとおり3事務所から5題が発表され、淀川本部総務課六川さんの発表が、理事長賞を受賞し、淀川本部において表彰状授与式を行いました。

淀川本部管内からの発表論文

表彰区分	論文名	発表者
	出先事務所の経理契約事務等の実施 ～支社局で唯一の取組～	淀川本部 総務課 田川 裕介
理事長賞	情報公開に係る業務改善提案	淀川本部 総務課 六川 祐子
	地域資産である一庫ダムの特殊環境の活用 ～地域との連携による水源地域活性化のための農産物特産品化の試み～	一庫ダム管理所 内藤 大智
	日吉ダム天若湖における行事支援体制	日吉ダム管理所 田島 大成
	日吉ダムにおける流木の有価物処理について～日吉ダム貯水池から発生した流木の有償引取者の募集～	日吉ダム管理所 松野 優希



淀川本部での表彰状授与式の様子



集合写真

◆引き続き、業務改善につながる取組や日頃の業務等についての発表を行うべく、淀川本部管内で推進していきます。

7. インフラメンテナンス大賞で優秀賞を受賞

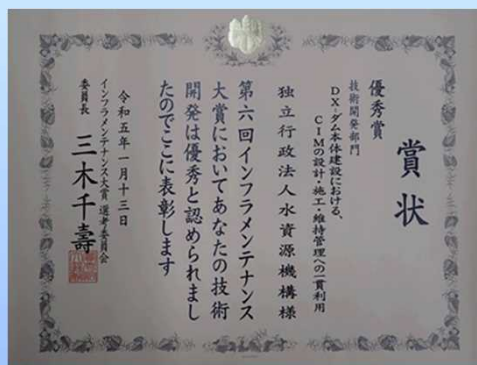
◆令和5年1月13日（金）、『第6回インフラメンテナンス大賞表彰式』が開催され、『DX-ダム本体建設における、CIMの設計・施工・維持管理への一貫利用』（川上ダム建設事業）が、国土交通省の技術開発部門（河川・ダム・砂防・海岸分野）において、優秀賞を受賞しました。

◆インフラメンテナンス大賞は、日本国内における社会資本のメンテナンス（以下「インフラメンテナンス」という。）に係る優れた取組や技術開発を表彰し、好事例として広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的として実施するものです。

◆引き続き、DX推進による効率化などの技術を蓄積していき、ダム・用水路等の施設管理を行ってまいります。



表彰式（写真右：津久井川上ダム建設所長）



国土交通省による記者発表は、以下のリンク先からご覧いただけます。



https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000286.html

8. 正蓮寺川利水施設管理状況報告会を開催

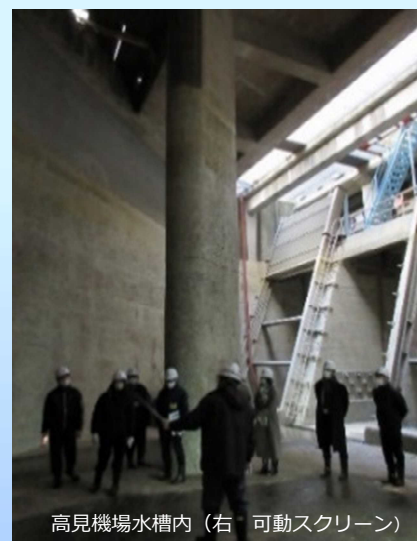
◆令和4年12月23日（金）に正蓮寺川利水事業に参画されている利水者の皆様を対象とした「正蓮寺川利水施設管理状況報告会」を関西・吉野川支社淀川本部中津川管理室(高見機場)で開催し、8名の方々がご参加いただきました。

◆報告会では、正蓮寺川利水事業概要や管理状況の概要を説明した後、現地において、具体的にどのような施設管理を行っているのかを見ていただきました。

◆正蓮寺川利水施設では、例年この時期は高見機場の水路清掃のために高見機場内の水を抜きます。この機会に、見学者の方々に機場内に入り、維持管理工事の状況等を見ていただきました。

◆参加者の方からは、「丁寧な説明と施設見学により、勉強となった」「貴重な施設である高見機場等の見学ができ、大変良い現場見学だったと感じた」といったご意見があり、正蓮寺川利水事業へのご理解を深めていただけたものと考えております。

◆今後も、報告会等を通じて、機構施設についてご紹介することにより、皆様方に機構事業への更なるご理解をいただけるよう取り組んで参ります。



高見機場水槽内（右：可動スクリーン）



正蓮寺川利水施設の説明状況

9. 関西管内の主な出来事

※前号発行(R04/11/30)以降

- 12月6日：川上ダム湖名を「あおやま川上湖」に決定
(川上ダム)
- 12日：淀川流域委員会（地域委員会）に参加
(淀川本部ほか)
- 16日：川上ダムモニタリング部会を開催（川上ダム）
- 21日：淀川流域委員会（専門家委員会）に参加
(淀川本部ほか)
- 23日：正蓮寺川利水施設管理状況報告会（中津川管理室）
- 1月13日：第6回インフラメインテナンス大賞で優秀賞を受賞
(川上ダム)
- 28日：「琵琶湖の水」へのメッセージ発表会を共催
(琵琶湖開発ほか)
- 30日：近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会を開催
(淀川本部ほか)
- 31日：丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備協議会を開催
(淀川本部)

10. 関西・吉野川支社淀川本部の異動情報

【転入者】 R5/1/1付

所属・役職	氏名	前所属・役職
総務課	川崎 美穂	川上ダム建設所
利水者サービス課	田川 裕介	淀川本部総務課

11. イベント情報

水源地周辺のイベント情報などを紹介します。



開催時期	行事名・主催	開催場所	概要
令和5年 2月4日(土)～ 2月5日(日)	フィッシングショー-OSAKA2023 大阪釣具協同組合	インテックス大阪 (大阪市住之江区)	『水辺で出会う夢・感動』を テーマに3年ぶりにリアル開 催され、近年では最大規模と のことです。 一庫ダムでは、上下流の河川 及び貯水池の環境復元や環 境保全に関する取り組みにつ いてPRします。
事前申し込み不要 入場料必要	HP https://www.fishing.or.jp/index.jsp		
令和5年 2月5日(日)	第8回南山城村 高山ダム駅伝 南山城村お茶っぴクラブ、南山城村社会体育振興会	高山ダム周辺 (京都府相楽郡南山城村)	自然に恵まれた京都府唯一の 村「南山城村」の高山ダムに て、ダム湖周辺を走ります。小 学生・中学生・高校生・一般の 部があります。 なお、今年度はコロナウイルス 感染症対策を講じての実施と なります。
申込受付は 終了しています	HP https://myvillage-sc.com/takayama/index.html		
令和5年 2月26日(日)	第35回名張青蓮寺湖駅伝競走大会 名張青蓮寺湖駅伝競走大会事務局	青蓮寺ダム周辺 (三重県名張市)	一般(男子・女子・混成)、中学 生((男子・女子・混成)の各部 があります。淀川流域の交流 及び参加者の体力づくりと相 互の融和をはかり、健康で明 るい地域社会の形成に努め ることを目的としています。
申込受付は 終了しています	HP https://www.asint.jp/~budoiki2/syorenji.html		
令和5年 2月12日(日)	月ヶ瀬梅溪梅まつり 月ヶ瀬観光協会	高山ダム周辺 (奈良県奈良市月ヶ瀬)	名勝に指定された約1万本の 紅白の梅が、月ヶ瀬に春を伝 えます。咲き誇る梅を、目で楽 しみ、香りで楽しむことがで きます。
開催予定	HP https://tsukigase-kanko.or.jp/		
令和5年 3月中旬	曾爾(そに)高原山焼き ※雨天中止の 場合は翌日	奈良県宇陀郡曾爾村太良 路(曾爾高原)	秋にはススキで覆い尽くされ ていた曾爾高原で、草木が芽 を吹く前のこの時期に山焼き がおこなわれます。 曾爾の春を迎える伝統行事と なっています。
(日時未定)	HP https://sonimura.com/event/4/		

国土交通省のダムツーリズムHPにもいろいろな情報が載ってますよ！



https://www.mlit.go.jp/river/dam/dam_tourism.html